

平成31年度 埼玉県学力・学習状況調査 国語 中学校 第3学年

大問	小問	問題の概要	学習指導要領の領域等			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化に関する事項
1	(1)	漢字を読む(訓)				○
	(2)	漢字を書く(音+音)				○
	(3)	漢字を書く(訓)				○
2		二字熟語の同じ構成の熟語を選択する				○
3		他と品詞が違うものを選択する				○
4		活用の種類と活用形が同じ動詞を選択する				○
5		主語・述語の関係となっているものを選択する				○
6		一文の文節の数として適切なものを選択する				○
7		文の意味を変えずに表現を書き換える		○		
8		主述が対応する表現となるように文を推敲する		○		
9	(1)	同音異義語の中から文脈に合うものを選択する				○
	(2)	同音異義語の中から文脈に合うものを選択する				○
10	(1)	文中にあてはまる適切な慣用句を選択する				○
	(2)	文中にあてはまる適切なことわざを選択する				○
11	(1)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して書く				○
	(2)	古文の内容を読み取る				○
12	(1)	漢文の訓読文を書き下し文にする				○
	(2)	漢文中の指示語の内容を選択する				○
13	(1)	登場人物の心情を表す適切な言葉を文中から書き抜く			○	
	(2)	比喩表現が描いている状況を説明したものとして適切なものを選択する			○	
	(3)	文中の空欄に入る、情景を説明するものとして適切な言葉を選択する			○	
	(4)	登場人物の心情を説明した一文の空欄にあてはまる言葉を文中から書き抜く			○	
14	(1)	説明文の内容を読み取り、同じことが書かれている部分を書き抜く			○	
	(2)	説明文の内容を読み取り、正しい接続詞を選ぶ			○	
	(3)	文中の例示部分は何を示すための例であるか適切な内容を選択する			○	
	(4)	抽象的な内容を、具体的な事例を用いて説明する			○	
	(5)	本文の内容として適切でないものを選択する			○	
15	(1)	スピーチをするときに気を付けるべき点を説明したものとして、適切でないものを選択する	○			
	(2)	段落ごとの内容を説明したものとして、正しいものを2つ選択する	○			
	(3)	自身の意見を、資料の内容を根拠を明確にして、二段落構成で書く		○		